

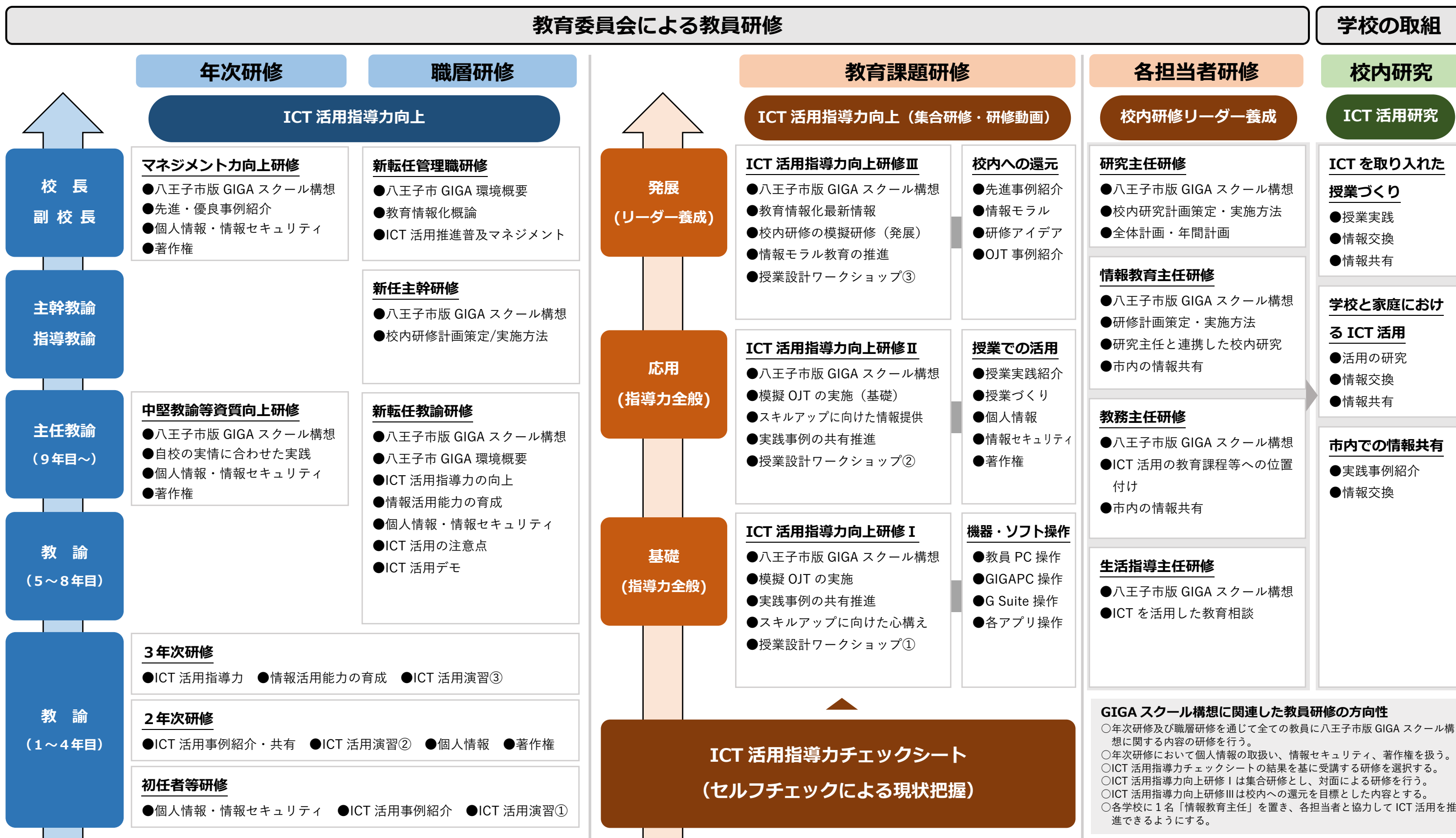
八王子市版 GIGA スクール構想の実現イメージ



八王子市版 GIGA スクール構想の実現ロードマップ 「1人1台の学習用端末導入と学校への高速無線LAN整備により、未来の教育を実現する」

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
1人1台端末を活用した新しい授業	●授業支援ツールの試用 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●OSの基本機能の把握 ●各教科の活用場面検討 ●児童・生徒の習得目標技能の設定 ●ICT活用技能の設定 ●ICT機器の操作技能向上研修	●授業支援ツールの活用 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●OSの学習支援機能の活用 ●各教科の活用場面共有 ●実践の共有 ●ICT活用指導力向上研修（基礎・応用・発展） ●校内研修リーダーの養成 ●全校におけるICTの校内研究	●授業支援ツールの活用充実 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●OSの学習支援機能の活用 ●各教科の活用場面共有 ●実践の充実・共有 ●ICT活用指導力向上研修（基礎・応用・発展）（上級受講者の認定・講師） ●校内研修リーダーの養成 ●全校におけるICTの校内研究	●授業支援ツールの活用充実 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●OSの学習支援機能の活用 ●各教科における活用の拡充 ●実践の充実・共有 ●ICT活用指導力向上研修（基礎・応用・発展）（上級受講者の認定・講師） ●校内研修リーダーの養成 ●全校におけるICTの校内研究
家庭との協力体制 家庭学習の充実	●端末の持ち帰り運用検討 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●保護者向け説明会 ●メディアリテラシー教育の推進 ●情報モラル教育の推進 ●オンライン学校公開	●端末の持ち帰り ●課題の配布・提出 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●自主学習の推進 ●家庭連絡のオンライン化検討 ●オンライン学校公開	●端末を利用した課題の配布・提出 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●自主学習の推進 ●家庭連絡におけるオンライン活用 ●オンライン学校公開	●端末を利用した課題の配布・提出 ●ドリル型学習コンテンツの活用 ●自主学習の推進 ●家庭連絡におけるオンライン活用 ●オンライン学校公開
教育相談への活用	●Web会議ツールの活用方法検討 ●オンライン学習の方法検討	●双方向オンライン面談の実施 ●オンライン学習の状況把握	●双方向オンライン面談の実施 ●オンライン学習の状況把握 ●オンライン学習の登校支援活用	●双方向オンライン面談の実施 ●オンライン学習の状況把握 ●オンライン学習の登校支援活用
非常時の活用	●オンライン授業体制の整備 ●動画配信サービスの整備 ●Web会議ツール導入・活用研修	●オンライン授業体制の構築 ●定期的な動画配信 ●Web会議ツール活用研修 ●非常時の活用体制の整備	●オンライン授業体制の構築 ●定期的な動画配信 ●Web会議ツール活用研修 ●非常時の活用体制の整備	●オンライン授業体制の構築 ●定期的な動画配信 ●Web会議ツール活用研修 ●非常時の活用体制の整備
環境整備	●1人1台端末の選定・段階的な配備 ●高速無線LAN設備の整備 ●充電保管庫の整備 ●大型提示装置・書画カメラ更新 ●プログラミング教材の配備 ●運用ルールの検討 ●GIGAスクール導入支援 ●情報セキュリティ研修の実施	●デジタル教科書の整備検討 ●授業支援ツールの導入 ●学習コンテンツの導入 ●支援員の活用 ●情報セキュリティ研修の実施	●デジタル教科書の整備検討 ●支援員の活用 ●情報セキュリティ研修の実施	●デジタル教科書の整備 ●支援員の活用 ●情報セキュリティ研修の実施 ●機器の入れ替えの検討

八王子市版 GIGA スクール構想における教員研修体系 「職層ごとの研修と教員の ICT 活用指導力に応じた研修による推進体制の構築」



あなたのみちを
あるけるまち。

～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～

資料 1 - 4

その先に…
○活用を日常化する。
○学び方や学びの過程の残し方（紙かデジタルか）は児童・生徒が選べるようにする。

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現
～ 誰一人取り残さない、ICTを活用した教育の充実 ～

個人情報の取り扱いに関するガイドライン作成の基本方針について

これからは一人一台の学習用コンピュータを活用して、各事業者が用意するクラウドサービスを利用して学習を進めていくことになりますが、クラウドサービスには児童・生徒の個人情報が載ります。個人情報やクラウドサービスを利用するためには、八王子市の条例と規定に則り、事務手続きを行い、運用する必要があります。

1. 利用するクラウドサービス

- ・G Suite for Education（教育機関のみ無料、約款による提供）
- ・アイデンティティ管理ソフトウェア（有償）
- ・セキュリティ対策ソフトウェア（有償）
- ・今後導入する学習支援サービス（有償）

2. 確認しなければならない条例と規定

規定	確認主管課	要確認箇所	確認事項	備考
八王子市個人情報保護条例(オンライン結合による提供の制限)	公文書管理課	実施機関以外のものが個人情報を入手できないようにしなければならない。	該当するの否か確認中	該当する場合は個人情報保護運営委員会に諮問し、許可を得なければならない。
八王子市クラウド利用セキュリティガイドライン	情報管理課	機密性2以上の情報資産の無料クラウドサービス利用禁止	教育機関のみ無料の場合は問題がないか確認中 (付随するソフトウェアは有償)	GIGA スクール構想において日本中で活用されるクラウドサービスなので、利用するための運用方法を確立する。

3. 今後行うこと

これらの規定について、各主管課に個人情報の扱い方法を確認した上で、運用ルールを定める。

4. 利用者への配慮

児童・生徒とその保護者に本市での個人情報の扱い方を提示し、同意を得ることにより、利用開始する。

【はちおうじっ子の学びを支える未来の教育】

自分に合った学び、仲間とともに深める学び、創造性を発揮できる学びの実現
～ 誰一人取り残さない、ICT を活用した教育の充実 ～

コンピュータの活用に伴う健康面への配慮について

これからは一人一台の学習用コンピュータを活用して、授業を行うことになり、児童・生徒の ICT 機器使用の頻度が高まる。ICT 機器を使用する時間が増えることにより、健康面に配慮した授業を行う。

文部科学省が平成 26 年に公開した学校への調査結果

1. 考えられる影響

- (1) 視覚系 : 視力低下、ドライアイ、眼精疲労等
- (2) 筋骨格系 : 首、肩、手首、背中などの疲労・痛み、姿勢の悪さによる影響等
- (3) 身体 : 睡眠不足、睡眠障害、生活リズムの乱れ

2. 各学校での取組事例

	症状	各学校での取組事例
視覚系	視力低下、ドライアイ、眼精疲労等	・1日あたりの利用時間に制限を設ける。 ・ディスプレイを見続けることがないように授業を構成 ・ディスプレイの明るさ、電灯の点灯有無、カーテンの開閉を調整
筋骨格系	首、肩、手首、背中などの疲労・痛み、姿勢の悪さによる影響等	・ICT 機器利用時も適正な姿勢が保たれるように、担任から児童・生徒に対して授業中に随時指導 ・身体測定後に、児童生徒の体格に応じて適切なサイズの机や椅子に変更する。
身体	睡眠不足、睡眠障害、生活リズムの乱れ	

文部科学省「学びのイノベーション事業実証研究報告書」より抜粋

3. 今後の対策

文部科学省が作成している「児童生徒の健康に留意して ICT を活用するためのガイドブック」を活用し、このような影響が懸念されることと、これらに対応するように、教師に徹底した指導を行う。健康への影響については調査研究を継続的に進めていき、子どもたちの健康を守っていく。